

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	ガッコウホウジン キビガクエン 学校法人吉備学園							
フリガナ大学の名称	オカヤマシヨウカダイガク 岡山商科大学 (Okayama Shoka University)							
大学本部の位置	岡山県岡山市北区津島京町2丁目10番1号							
大学の目的	本学は、法律、経済及び経営に関する専門的学術の教授、研究及び社会貢献によって、社会、国家及び人類のために、有為な人材を育成することとする。							
新設学部等の目的	志願者や入学者の動向等や高い就職率を維持していることから、今後とも、社会に貢献できる人材の育成や高校生の進学ニーズに応えるため、法学部法学科、経営学部経営学科の収容定員を変更する。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	法学部 【Faculty of Law】 法学科 【Department of Law】	4年	100人 (85)	-	400人 (340)	学士(法学) 【Bachelor of Law】	令和5年4月 第1年次	岡山県岡山市北区津島京町2丁目10番1号
	経済学部 【Faculty of Economics】 経済学科 【Department of Economics】	4年	80	3年次 30	380	学士(経済学) 【Bachelor of Economics】	令和3年4月 第1年次 令和3年4月 第3年次	同上
	経営学部 【Faculty of Business Administration】 経営学科 【Department of Business Administration】	4年	170 (150)	3年次 20	720 (640)	学士(経営学) 【Bachelor of Business Administration】	令和5年4月 第1年次 令和3年4月 第3年次	同上
	商学科 【Department of Business and Commerce】	4年	100	3年次 10	420	学士(商学) 【Bachelor of Business and Commerce】	平成21年4月 第1年次 令和3年4月 第3年次	同上
	計		450 (415)	3年次 60	1,920 (1,780)			
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)		該当なし						
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
	—	— 科目	— 科目	— 科目	— 科目	— 単位		

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
新設	法学部 法学科	7 (7)	2 (2)	6 (6)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	81 (81)	
	経済学部 経済学科	7 (7)	5 (5)	7 (7)	0 (0)	19 (19)	0 (0)	79 (79)	
	経営学部 経営学科	12 (12)	6 (6)	5 (5)	1 (1)	24 (24)	0 (0)	66 (66)	
	経営学部 商学科	13 (13)	5 (5)	2 (2)	1 (1)	21 (21)	0 (0)	71 (71)	
	計	39 (39)	18 (18)	20 (20)	2 (2)	79 (79)	0 (0)	- (-)	
既設	該当なし	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	計	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
合計		39 (39)	18 (18)	20 (20)	2 (2)	79 (79)	0 (0)	- (-)	
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計		
	事務職員		42 (42)		10 (10)		52 (52)	大学全体	
	技術職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	図書館専門職員		3 (3)		0 (0)		3 (3)		
	その他の職員		2 (2)		9 (9)		11 (11)		
計		47 (47)		19 (19)		66 (66)			
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	27,086㎡	0㎡	0㎡		27,086㎡			
	運動場用地	45,812㎡	0㎡	0㎡		45,812㎡			
	小計	72,898㎡	0㎡	0㎡		72,898㎡			
	その他	158,707㎡	0㎡	0㎡		158,707㎡			
合計		231,605㎡	0㎡	0㎡		231,605㎡			
校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
		29,831㎡ (21,194㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		29,831㎡ (21,194㎡)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設		語学学習施設			
	32室	21室	0室	9室 (補助職員 0人)		0室 (補助職員 0人)			
専任教員研究室		新設学部等の名称		室数		大学全体 118室			
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
	大学全体	370,800 [95,000] (362,800 [94,600])	4,204 [1,639] (4,204 [1,639])	1 [0] (1 [0])	5,681 (5,681)	6,245 (6,245)	(0) (0)		
	計	370,800 [95,000] (362,800 [94,600])	4,204 [1,639] (4,204 [1,639])	1 [0] (1 [0])	5,681 (5,681)	6,245 (6,245)	(0) (0)		
図書館		面積	閲覧座席数		収納可能冊数				
		6,090㎡	483席		452,000冊				
体育館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		2,982㎡	弓道場、剣道・卓球場		投球練習場、屋内練習場				
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		教員1人当り研究費等		570千円	570千円	570千円	570千円	-	-
		共同研究費等		1,000千円	1,000千円	1,000千円	1,000千円	-	-
		図書購入費	11,000千円	11,000千円	11,000千円	11,000千円	11,000千円	-	-
	設備購入費	23,978千円	24,000千円	24,000千円	24,000千円	24,000千円	-	-	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,200千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	-千円	-千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立学校等経常費補助金、雑収入等						

既設大学等の状況	大学の名称		岡山商科大学							所在地
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度		
	法学部法学科	4	85	-	320	学士(法学)	(1.13)	平成17年度	岡山県岡山市北区津島京町2丁目10番1号	令和3年度入学定員増(10人)
	経済学部経済学科	4	80	3年次30	360	学士(経済学)	(1.08)	平成17年度	同上	令和3年度入学定員増(10人) 令和3年度3年次編入学定員減(20人)
	経営学部 経営学科	4	150	3年次20	620	学士(経営学)	(1.12) (1.14)	平成21年度	同上	令和3年度入学定員増(10人) 令和3年度3年次編入学定員減(20人)
	商学科	4	100	3年次10	420	学士(商学)	(1.09)	平成21年度	同上	令和3年度3年次編入学定員減(20人)
	大学院 商学研究科商学専攻	2	20	-	40	修士(商学)	(0.25)	平成7年度	同上	
	法学研究科法学専攻	2	10	-	20	修士(法学)	(0.20)	平成10年度	同上	
	経済学研究科経済学専攻	2	10	-	20	修士(経済学)	(0.10)	平成10年度	同上	
附属施設の概要		該当なし								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。